

ガラス工芸

ねらい	ルーター(ガラス彫刻機)を使って、ガラスコップの表面に絵や模様を彫ることで、創作の楽しみを味わうとともに、用具の安全な使い方を知る。
時間	2時間
費用	200円
対象	小学生以上
可能人数	40人程度
場所	創作の館
準備・道具	<p>【参加者が用意する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・筆記用具 ・下絵(下絵の大きさ 10 cm×18 cm) <p>【ふれあいセンターが準備する物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガラスコップ(1個) ・ルーター(ガラス彫刻機) ・ろうきん ・セロテープ ・油性ペン(必要に応じて) ・けがきペン ・黒紙
展開	<ol style="list-style-type: none"> 1 用具の準備 2 集合, 人数確認 3 作り方の説明, 注意事項, 用具の配布 4 創作開始 <ol style="list-style-type: none"> (1) 紙に下絵を描く。(事前に準備しておくが良い) (2) ガラスコップの内側に下絵を貼り付ける。 (3) ルーターの先端に芯を取り付ける。 (4) ルーターを使い, 下絵に沿って線を彫る。 (5) 細い線や文字は, けがきペンを使って彫る。 (6) 黒い紙をコップの内側に入れてデザインを確認する。 (7) コップ表面のガラスの粉を, 濡れろうきんで拭き取る。 (8) 色をつける場合は, 線に沿って油性ペンで色を塗る。 5 後始末と用具の返却 6 まとめ(相互鑑賞等) 7 解散
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全面には十分気を付ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ルーターの先端工具はしっかり固定する。 ・ ルーターの芯はコップに押しつけない。 ・ ルーターの芯に髪の毛が絡みつかないように気を付ける。 ・ ガラスの粉がついた手で目をこすらない。 ・ 濡れろうきんの上で削ると, コップがすべりにくい。 ・ 削る時に粉が飛ぶので, 顔を近づけすぎない。 ・ ガラスの粉を息を吹きかけて飛ばさない。 ○ 用具等は大切に扱い, 元の場所に確実に返却する。 ○ ゴミなどの後始末や研修室の清掃を行う。

ガラス工芸

1 コップのサイズにあわせた紙に下絵を描く。



2 コップの内側に下絵をはりつける。



3 ルーター（ガラス彫刻機）に芯を取り付ける。（固定式の彫刻機もある）



ロックボタンを押しながらルーターの根元を左に回し、芯を先端に差し込む。まっすぐ差し込まれていることを確認してから、根元を右に回して固定する。

4 ルーターを使い、下絵にそって線を彫る。



- 細い線や文字は、けがきペンを使って彫る。
- そうきんの上で削ると、すべりにくい。
- コップ表面のガラスの粉を、濡れそうきんで拭き取る。
- 色をつける場合は、線に沿って油性ペンで色を塗る



「ガラス工芸完成!」

<注意>

- ガラスの粉を吸い込まないように、時々ぬれ雑巾で拭く。
- ガラスの粉がついた手で、目をこすらないようにする。
- 髪の毛が長い人は、ルーターの先端に髪が巻き込まれないようゴムで束ねるなど注意する。